

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 13-013

PDCA	事務事業名	墓地環境改善推進事業	部課等名	市民経済部 環境課 環境保全担当	担当	高橋		
					内線等	333		
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第3章 にぎわいの創出と良好な環境が両立するまち						
		節： 第3節 生活環境の向上						
		基本施策： 3. 環境衛生対策						
		単位施策： (1) 斎場・市営墓地の整備						
		個別施策： ②市営墓地						
	根拠法令等	—						
	対象・目的	中長期的に整備を予定していた施設等について、よりスピード感を持って整備することで墓参者が今まで以上に、墓地が安全・快適であると感じる施設にする。 また、無縁墓石を撤去し墓地環境の改善を図る。						
	目的を達成するための手段・活動内容	墓地環境を改善するため、施設等の整備や長期放置された無縁墓石の撤去を行う。						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		28年度	29年度	30年度	単位	
		①墓地整備工事等（施設整備（無縁墓石撤去含む））		—	—	5	件	
		事業費		—	—	16,405	千円	
		人件費		—	—	3,123	千円	
		総事業費		—	—	19,528	千円	
		活動単位当たりのコスト		28年度	29年度	30年度	単位	
	①墓地整備工事等（無縁墓石撤去）		3	5	4	千円/基		
	成 果	成果指標		28年度	29年度	30年度	単位	
		①市営墓地における施設等整備件数	実績値	—	—	3	件	
			目標値	—	—	3		
②無縁墓石撤去数		実績値	113	255	1,187	基		
		目標値	100	250	1,150			
		実績値						
		目標値						
C 課題の整理	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ある	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	※対象・手段の変更		
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ある		
	事業の評価・課題	A 北部墓地のトイレについては、お盆前に建替えを完了した。汲み取り式トイレから車いすでも利用できる広い水洗トイレに建替えたことで、墓参者から「清潔で快適に利用できてありがたい」という声が届くなど好評を得ており、利便性を向上をさせることができた。 また、側溝清掃については、北部及び北谷墓地の通路側溝に堆積した土砂等を浚渫し、排水機能を高めることができた。 過去に区画から撤去され、市営墓地敷地内に放置されていた無縁墓石を処分し（北部墓地で776基、有脇・成岩及び黒石墓地で411基）、墓地の環境改善を図った。						
		合理化						
		今後の事業の方向性	今後の墓地施設整備については、事業名を令和元年度新設の墓地施設快適化推進事業に改める。中長期的な整備から早期整備への転換を図ることで、墓地利用者の更なる利便性の向上を図る。					
		令和元年度の目標	成果指標				目標値	単位
			①市営墓地における施設整備等件数				6	件